

皆様が気になる「お役立ち情報」をお届けします！

回						
覧						

マルトヨ newsletter

8

2018
月号

VOL.
088

編集担当者からひとこと

こんにちは、(株)マルトヨの佐藤です。夏も近付き、夏山シーズンがやって来ました。今年の夏はどこの山に登ろうか思案中です。長野の山？新潟の山？今年は残雪も少ないという情報もあり、沢のない山では水の確保に苦労しそうです。ところで、長野や新潟と言えば日本酒の美味しい地域でもありますね。新潟では「新潟酒の陣」なる日本酒イベントがあり、新潟県の酒蔵85社が出展し、入場料を払って参加すれば、それらが全て無料で試飲できるという夢のようなイベントです。今年は2日間で約14万人以上が来場し、そのうちの一人になって来ました。来年も行こうかな～笑



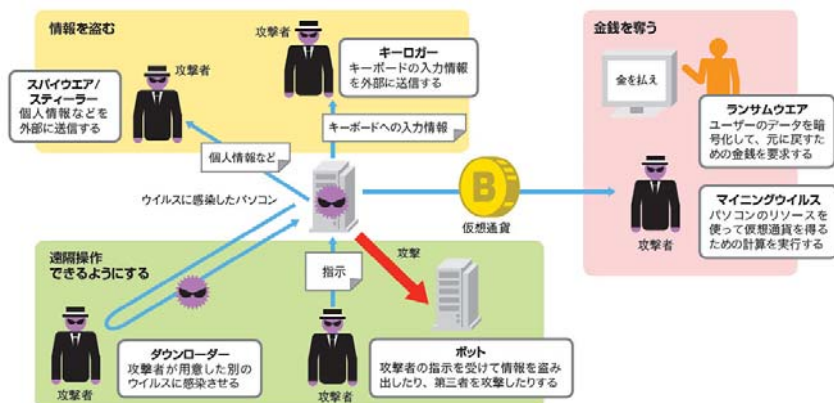
編集担当：佐藤

NEWS

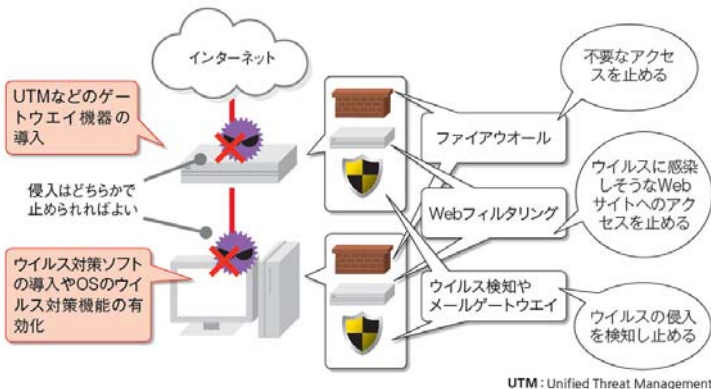
01 そもそもコンピュータウイルスって何？

昨今、コンピュータウイルスによる感染被害が社会問題になっています。サイバー攻撃の多くは、社内にあるコンピュータのウイルス感染がその端緒になっています。しかし、一口にウイルスといっても千差万別で定義は曖昧です。一般には、悪質なソフトウェア全般を指し、マルウェアと呼ぶこともあります。情報を盗み出したり、外部から遠隔操作できるようにしたり、金銭を奪ったりするソフトウェアはすべてウイルスといえるでしょう。

ウイルスは、その仕組みや動き、プログラムの構造などから、様々な名前が付けられています。例えば2016年頃から目立った被害を出している「ランサムウェア」は、ユーザーのデータを暗号化して、元に戻したければ金銭を支払えと脅すウイルスです。しかし、時とともに名称が同じウイルスでも、振る舞いや仕組みが異なる亜種が多く出現してきます。ランサムウェアでは、暗号化せずに画面をロックしてパソコンを使えなくするタイプや、データを破壊して元に戻せないようにするタイプなども出現してきているようです。



こういった新種のウイルスは現実的には防衛不可能で、世界中の誰か一人が必ず感染し、その後ウイルス対策ソフトがアップデートされるという、所謂「いたちごっこ」であるのが実情です。



しかし、ウイルスの侵入対策には、まずウイルス対策ソフトを導入することが必要不可欠で、それは基本中の基本です。

その他の侵入対策としては、ウイルス対策ソフトとほぼ同様の機能を持つ、UTMなどのゲートウェイ機器も有効です。ウイルス対策ソフトとは実装が異なりますので併用することで効果が高まります。

いずれにしても、自分の身は自分で守る。痛い目に合う前に、自社のセキュリティを今一度確認して総点検してみても如何でしょうか？

お客様の満足と喜びを
私たちのよこぎとします！



発行：株式会社 マルトヨ

URL: <http://www.marutoyo.info>

〒444-0008

愛知県岡崎市洞町字宮ノ腰2-1

マルトヨ

検索

TEL: 0564-24-9138 FAX: 0564-25-1391

